

## ラ・プチット・バンド *La Petite Bande*

1972年S.クイケンとG.レオンハルトにより結成されたバロック・オーケストラ。その名称と構成は、ルイ14世の宮廷におけるリュリのオーケストラにちなんでいる。レコード会社のドイツ・ハルモニア・ムンディが録音する、グスタフ・レオンハルト指揮のリュリの「町人貴族」のために、会社の提案で組織される。アンサンブルの名称とメンバーの数は、ルイ14世の宮廷でのリュリ自身のオーケストラを規範としている。楽団の目的は、古楽器（作曲家当時のオリジナル楽器またはそのコピー）や正統的（オーセンティック）な演奏習慣、オリジナルな演奏技法を用いて、音楽を正統的な形で復活すること、歴史的に忠実な響きと、形式的ではない音楽を実現することにある。録音が大成功だったためにオーケストラは定期的にコンサートや音楽祭に招かれるようになり、結局、恒常的な団体として活動することになる。結成以来、レオンハルトとS.クイケンが指揮を分け合ってきたが、S.クイケンが常任指揮者を務めている。今日ではそのレパートリーも、もはや当初のフランス・バロック音楽に留まらず、コレッリやヴィヴァルディなどのイタリア・バロック、バッハやヘンデルのドイツ盛期バロック、さらにハイデンやモーツァルトといったウィーン古典派にまでおよび、国際的にその演奏は高い評価を得ている。1993年に初来日、ハイデンの天地創造で日本のファンにその実力を披露、以後定期的に来日し、歴史を誇るバロック・オーケストラのバイオニアとして高い水準の演奏で毎回聴衆を魅了している。ヨーロッパ各地の主要な音楽祭、コンサートホールにも常に登場しており、その自然で美しい演奏は現在増えてきているオリジナル楽器のオーケストラの最高峰と称されている。



## シギスヴァルト・クイケン *Sigiswald Kuijken*

1944年ブリュッセル近郊生まれ。1964年にブリュッセルの音楽院を卒業。若い頃から、兄ヴィーラントとともに古楽に親しみ、独学で17～18世紀の演奏技術と演奏習慣を徹底して身につけた。これを契機に1969年、あごで楽器を支えず自由に肩に持たせかける奏法をはじめ、これはヴァイオリン音楽へのアプローチに決定的な影響を及ぼし、1970年代初めから多くの奏者たちによって続々と採用されることになった。1964年から1972年までの間、アラリウス・アンサンブルの一員として活動し、その後も兄弟であるヴィーラントとバルトルド、グスタフ・レオンハルト、ロベール・コーネン、アンナー・ビルスマ、フランス・ブリュッヘン、ルネ・ヤーコプスと個性的な室内楽プロジェクトを立ち上げている。1972年ラ・プチット・バンド結成。シギスヴァルトは恒久的なリーダーとして精力的な活動を続けている。1986年クイケン弦楽四重奏団結成。1998年以来、しばしば「モダン」の交響楽団を指揮し、シューマン、ブラームス、メンデルスゾーンなどのロマン派のレパートリーにも取り組んでいる。2004年シギスヴァルトの研究により復元された「ヴィオロンチェロ・ダ・スパッラ」でバッハ時代のチェロ・パートを演奏し注目を集める。1971年から1996年までハーグ音楽院、同時に1993年から2009年はブリュッセルの王立音楽院で教鞭をとっている。その他、ロンドンのロイヤル・カレッジ、シエナのキジアーナ音楽院、ジュネーブ音楽院、ライプツィヒ音楽大学等で客員教授として教えている。2007年2月にルーヴェン・カトリック大学より名誉博士号を授与、2009年2月にはフランドル政府より「生涯功労賞」が授与された。



## ハイデン：歌劇「ラ・カンテリーナ（歌姫）」 全2幕／原語上演・日本語字幕付

### 登場人物

- ガスパリーナ：強欲で狡猾な女歌手
- アポロニア：「ガスパリーナの母」と称する女
- ドン・ペラージョ：ガスパリーナの歌の教師かつパトロン
- ドン・エツレ：ガスパリーナを口説く裕福な青年

### あらすじ（執筆：落合恵子）

【第一幕】ガスパリーナとアポロニアは、ペラージョから無料で借りた家に住んでいる。彼女たちのもとへエツレが訪ねてきて、高価なプレゼントでガスパリーナを口説こうとするが、ペラージョが現れたので、ひとまずエツレを去らせる。ペラージョは、ガスパリーナのために作曲したアリアを教えながら求婚するが、上手くあしらわれてしまう。ペラージョが去るとガスパリーナはエツレを招き入れるが、ペラージョが戻ってきてしまい、彼女たちの魂胆が明るみとなる。ペラージョは怒り狂い、アパートから彼女たちを追い出すことに決める。

【第二幕】ペラージョの怒りを静めるために、ガスパリーナは自殺を仄めかしながら哀れな振りをする。彼の心は揺らぎ、アパートに住み続けることを許してしまう。だが彼女は更に芝居を続けて失神した振りをする。ペラージョは狼狽えながらも、駆け付けたエツレとともに彼女に財布やダイヤモンドの匂いを嗅がせる。するとあら不思議、たちどころに意識を取り戻すのだった。男たちは彼女の強欲さに呆れながらも、快くプレゼントを与え大団円を迎える。



### 演出

ガスパリーナ  
(ソプラノ)  
アポロニア  
(ソプラノ)  
ドン・エツレ  
(ソプラノ)  
ドン・ペラージョ  
(テノール)

マリー・クイケン  
*Marie Kuijken, producer*

ルート・リヅカ  
*Rust Riska, soprano*

ニコル・フィスリエ  
*Nicole Fiesler, soprano*

アンナ・グシュウェント  
*Anna Gschwend, soprano*

ベンジャミン・ベルウエーゲル  
*Benjamin Berweger, tenor*

## 2017 新・福岡 古楽 音楽祭

ビリオド楽器によるハイデン&モーツァルト  
～ラ・プチット・バンドを遊べて～

### [プレコンサート]

10月18日(水) 12:00～13:00

アクロス・ランチタイムコンサートvol.60

新・福岡古楽音楽祭プレコンサート

～シギスヴァルト・クイケン ヴァイオリンリサイタル～

会場 福岡シンフォニーホール

料金 全席指定1,000円 6/25(日)一般発売開始

曲目 J.S.バッハ：無伴奏パルティータ 第3番、第2番

10月19日(木) 12:15～13:00

アクロス・フロアコンサートvol.466

特別編 鑑賞無料 会場 コミュニケーションエリア

講師 廣末真也(バロック・ヴァイオリン)

倉田輝美(バロック・ヴァイオリン)、

松隈聡子(バロック・ヴィオラ)、山田慧(バロック・チェロ)

曲目 A.スカルラッティ：4声のためのソナタ ほか

- 学生券は、小～大学生等及び留学生本人様に限り、A席を表記料金にて販売するものです。お申込は、アクロス福岡チケットセンターに限ります。また、購入に際しましては、学生証等が必要です。
- この公演は当日学生割引対象公演です。当日券の販売がある場合、学生証等の提示により半額でご購入いただけます。● 車いすでお越しのお客様は、優先割引座席(4席)がございます。詳しくはアクロス福岡チケットセンターまでお問い合わせください。● 小学校入学前のお子様のお入りはできません。託児サービスを希望される方は、下記をご覧ください。● 2階及び3階バルコニー席は、舞台が見えづらい場合がございます。ご了承ください。● 諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

## Acros Club

アクロス友の会 会員募集中  
福岡シンフォニーホールを中心に音楽・舞台芸術の公演を、皆様いち早くお知らせし、より便利にご利用いただけるよう、数々の特典をそろえてご入会をお待ちしています。

### メールマガジン会員募集中!

アクロス福岡主催公演やイベント情報の紹介、チケット発売情報などの最新情報を無料で配信いたします。ぜひ登録ください。

こちらから登録ください <http://www.acros.or.jp> スマホサイト登録ページ



### 託児サービスのご案内(ご利用無料)

託児サービス(生後4ヶ月から小学校入学前のお子様)をご希望の方は、チケットご購入の後、下記にお申し込みください。受付は公演前日(土・日・祝日は受付を行いません)までですが、定員になり次第締め切らせていただくことがあります。

(株)テノ. サポート (月～全曜日 9:00～18:00)

☎ 0120-8000-29 tel. 092-263-3580

## アクロス福岡チケットセンター (10:00～18:00)

〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目1-1 西館2F TEL.092-725-9112 FAX.092-725-9102 <http://www.acros.or.jp>

アクロス福岡

検索